

ISO9001/ISO14001の次期改訂動向(1)

次期改訂が決定

作成:木村隆志

ISO9001/ISO14001:2015の次の体系的なレビューが2026年の予定になっている関係から、改訂の必要がそれぞれの委員会で検討され、改訂が決定されました。

ISO14001は2023年6月の会合で、2023年4月に公開された「ISO 14001ユーザー調査レポート2021」を受けて、改正のためのプロジェクトの設置が承認され、追補改正されることになりました。

ISO9001は2023年8月に改訂のための投票結果として賛成多数で早期改訂をすることが公表されました。

今後はWD(working draft)→CD(committee draft) →DIS(draft international standard) →FDIS(final draft international standard)の順に作業が進められ、2025年末にはIS(international standard)の改訂版が発行されるのではないかと考えられます。

どの程度の改訂になるかは一般の者には現時点では分かりませんが、少なくともMSS(management system standard)の2023年第3版での改訂内容は反映されるものと考えられます。

(MSSの2023年第3版での改訂内容については次号で紹介予定)

また、ISO9001は「リスク及び機会」の取り扱いをもう少し明確にした方が良いように思いますので、それを含めて改訂内容を期待して待ちたいと思います。

以上